

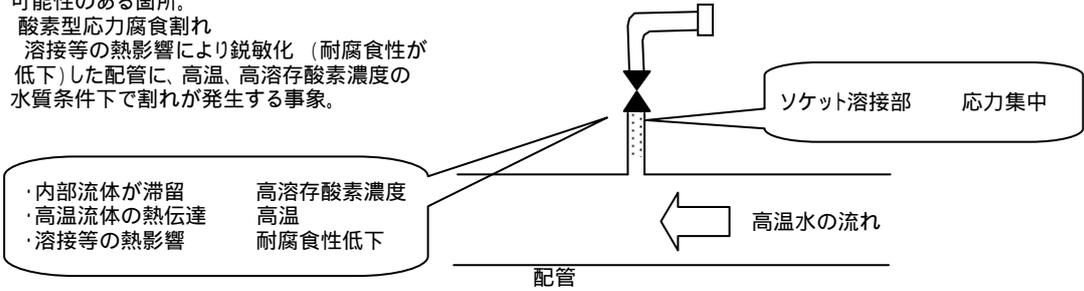
# 高浜発電所2号機他 原子炉冷却系統設備小口径配管他取替工事

## 工事概要

国外事例を受けた予防対策として、原子炉冷却系統設備のうち、酸素型応力腐食割れの感受性が高いと考えられる通常運転時に高温水が通水されている系統に接続する閉塞分岐ライン<sup>1</sup>について計画的に耐腐食性に優れた材料に取替える(SUS304 SUS316)とともに、ソケット溶接箇所は突合わせ溶接に変更する。また、作業性を考慮し、弁も併せて取り替える。

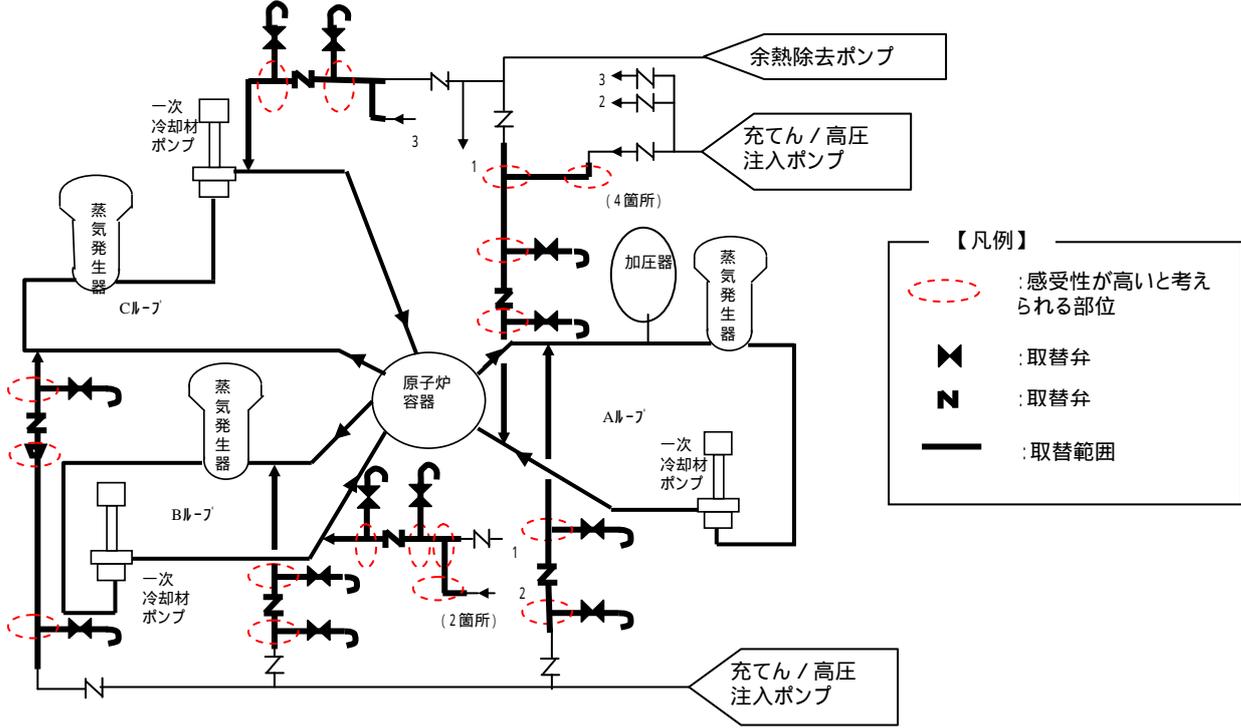
- 1 閉塞分岐ライン  
溶存酸素濃度が比較的高くなる可能性のある箇所。
- 2 酸素型応力腐食割れ  
溶接等の熱影響により鋭敏化(耐腐食性が低下)した配管に、高温、高溶存酸素濃度の水質条件下で割れが発生する事象。

【酸素型応力腐食割れ<sup>2</sup>メカニズム】

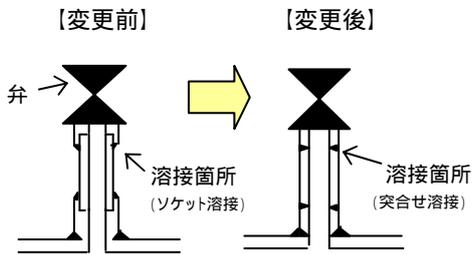


## 取替範囲概要図

【高浜2号機の例】



溶接式継手の溶接方法の変更例(概略図)



系統名	対象箇所	箇所数	図中番号
安全注入系統	高温側安全注入ライン	7	
	低温側安全注入ライン	14	

【実施状況】  
 <今年度実施プラント>  
 高浜1、2、3号機、大飯1、2号機